

公表

事業所における自己評価総括表（児童発達支援）

○事業所名	発達支援つむぎ 阿佐ヶ谷ルーム			
○保護者評価実施期間		2025年8月20日	～	2025年9月5日
○保護者評価有効回答数 (対象者数)	56	(回答者数)	49	
○従業者評価実施期間		2025年8月20日	～	2025年9月5日
○従業者評価有効回答数 (対象者数)	6	(回答者数)	6	
○事業者向け自己評価表作成日	2025年10月16日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るために取組等
1	家族支援の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の体験学習では、利用児だけでなくきょうだい児を含めた家族全員で参加できるイベントを企画している。普段の支援では来所が難しいきょうだい児やお父様にも参加いただく機会が増えたことで、利用児を取り巻く環境を踏まえた必要な家族支援を考えている。 ・全利用者への事業所内相談を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も家族で参加できるイベントを企画し、利用児だけでなく保護者の満足度も高めることで、利用児の情緒の安定に繋げていく。 ・普段のフィードバックで聞き取れない内容については、事業所内相談の提案を行い、家庭での様子や家族との関わりについてもヒヤリングし、適切な支援内容を考えていく。
2	所属園との連携・就学に向けた支援	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて所属園への訪問を行い、園の先生と情報共有を行っている。 ・年3回の就学座談会を実施する。 ・卒園児向けの同窓会を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・所属園との連携のニーズは高まっているが、頻度については保護者様によってばらつきがある。全利用者に対して、所属園との連携の必要性の有無について話し合う機会は必ず設け、ニーズの取りこぼしがないように進めていく。 ・就学後の安心して過ごせるよう、引き続き就学座談会、卒園児向けの同窓会の実施を継続していく。
3	地域との混ざり合い	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街、消防署、デイサービス、図書館との継続した繋がりを持ち、地域を巻き込んだ支援を展開している。 ・阿佐ヶ谷七夕まつりへのはりばての出展を毎年行い、地域との混ざり合いを大切にしている。 ・つむぎの存在を地域の方に認知いただく取り組みとして、周辺のゴミ拾いを子どもたちと行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・繋がっている地域資源との継続した繋がりを大切にしながらさらなる地域開拓を行い、子どもたちの地域の一員である意識や自己有能感に繋げていく。

	事業所の弱み(※)だと思われるること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ビル・設備の老朽化・異臭について	<ul style="list-style-type: none"> ・ビルの老朽化による異臭について保護者様からご意見をいただいている。 ・開所11年目になり、ソファや椅子などの備品の老朽化が目立っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・つむぎの敷地内については禁煙としているものの、他のテナントの方の喫煙による異臭も多いため、ビルの管理会社に共有し、対策を打てるよう進めよう。 ・課長に相談のもと修繕依頼・購入稟議を適切に進めていく。
2	駐輪場が狭く、利用者様の自転車が置ききれない	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者以外の自転車が停められていることが多く、駐輪場の場所の確保が難しい。 ・無断での駐輪が見受けられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ビルの管理会社に注意喚起をお願いする。 ・駐輪場に留められなかった際に駐輪できるスペースについてのご説明を契約時に丁寧に行う。 ・15時以降は利用者が集中し駐輪場に自転車が置ききれないことがあるため、次年度の枠を調整する際に、同じ時間に利用する最大の人数を5名までになるよう調整を行う。
3	時代の流れを捉えた支援の展開	<ul style="list-style-type: none"> ・時代の変化とともに、支援の在り方や子どもにとって必要な力や経験も変化しているが、時代の流れを捉え、児童発達支援や保育、教育のあり方を考える機会が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ケース検討や専門知識の吸収だけでなく、時代の流れを知ることのできる研修や学びの場をルーム内で実施し、考える時間を確保していく。

2025年度 発達支援つむぎ 阿佐ヶ谷ルーム 利用者アンケート改善策報告

いつもつむぎをご利用いただき、ありがとうございます。利用者アンケートの結果および改善策の報告をいたします。
今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長またはスタッフにお気軽にお知らせください。

		質問内容	平均スコア (最大スコア5)	改善策・ご意見への対応について ※平均スコア4.0を下回る設問について改善策を記載します。
保護者様やお子さまへの説明	Q4	ご契約時に契約内容、料金、非常時の対応・避難経路について、丁寧で分かりやすい説明がありましたか。	4.8	
	Q5	登園時・降園時にスタッフは気持ちの良い挨拶をしていますか。	5.0	
	Q6	登園時にご家庭での様子をもれなく聞き取りできていますか。	4.5	
	Q7	スタッフからお子さまへの言葉がかけは分かりやすく、適切ですか。	4.8	
	Q8	スタッフはお子さまの様子や活動後の振り返り、保護者様からのご質問に対して、分かりやすくお伝えしていますか。	4.9	
支援の提供について	Q9	個別支援計画の内容は、お子さまのご様子にあつた適切な支援目標が設定されていると思いますか。	4.7	
	Q10	支援の内容は、お子さまの支援目標に沿っているものだと思いますか。	4.7	
	Q11	イベント開催告知や活動内容など、お子さまや保護者様に対して、分かりやすく情報を発信できていると思いますか。	4.7	
	Q12	保護者様やお子さまからご意見・ご提案があった場合、迅速かつ適切に対応していると思いますか。	4.7	
	Q13	お子さまは必要な支援を受けられると感じていますか	4.7	
環境・体制	Q14	入口や支援室、カフェ、トイレなど、ルーム内は清潔、整理整頓され、お子さまが活動するにあたり安全な環境であると思いますか。	4.8	
	Q15	スタッフ同士の情報共有は適切に行われていると思いますか。	4.7	
関係機関との連携	Q16	保護者様同士がつながりを持てるようなイベントが企画されていますか。	4.3	
	Q17	子育てや家庭でのことを気軽にスタッフと話ができますか。	4.7	
	Q18	所属の幼稚園や保育園、利用している療育センター等他の児童発達支援事業所などと連携をとった支援をしていると思いますか。	4.3	
満足度	Q19	ご利用されているつむぎを他の方に勧めたいですか? (※最大スコア10)	9.5	
	Q20	つむぎでの活動を通じて、お子さまの成長や変化を実感したことがございましたら、ご自由にお書きください。		「他者を思いやる気持ちや伝え方を子どもなりに工夫している姿を見て成長を感じている」、「子どもの興味のあることをたくさん聞いてくれることで自分から話すことが増え、自己肯定感が高まったように感じる」等、お子さまの成長についてたくさんのお声を頂きました。今後も、お子さまの今後を見据え「今、必要な経験」のご提供ができるよう、スタッフ一同より一層心がけてまいります。
	Q21	最後に本ルームの運営についてお気づきの点がございましたら、ご自由にお書きください。		沢山の貴重なご意見やご感想をありがとうございました。材料費につきましては、製作活動や表現活動の際の画用紙や折り紙・絵具等の材料費として大切に使わせていただいております。ご理解のほど、よろしくお願ひいたします。また、駐輪場の利用につきましてもご不便をおかけし申し訳ございません。スタッフ用駐輪場も併せてご利用いただけますと幸いです。その他、頂いたご意見につきましては、スタッフ間で共有し、改善へ向けて取り組んでまいります。今後も、お気づきの点等がございましたら、遠慮なくご相談ください。